

福岡市卓球協会

【設立年月日】

1951（昭26）年 4月 1日

【加盟年月日】

1962（昭37）年 1月25日

【歴代会長】

1996（平 8）年 藤川 正幸

2020（令 2）年 藤川 正幸

【沿革】

2011年（平23）年度は、東日本大震災により、日本列島は未曾有の1年になりました。「がんばれにつぼん」をスローガンに掲げて復興に支援をおくりました。当協会においては、主催の県・市の大会は勿論、各市・区町村の大会なども定期的に行なわれており、卓球愛好者にとっては、楽しみな時代となりました。小学生から社会人・壮年（ラージボール）など各年代層に分かれての大会も賑やかです。令和元年度の日本卓球協会加盟者は、社会人169チーム、大学生6チーム、高校生47チーム、中学生68チーム、小学生19チームとなっています。人数は5,000名を越えているところです。

2012（平24）年はロンドンオリンピックイヤーでした。日本チームの活躍により、特に中学生、小学生に卓球ブームが起きました。中学生は2,000名を越える登録者となり、大会運営も大変でした。

2017（平29）年は国際交流事業として、日中国交正常化45周年を記念して、北京大会が開催され福岡市は中学生2名派遣し、広州市（友好都市）と組み、第3位になりました。

2019（令元）年には、ねんりんピック和歌山大会で、福岡市チームが全国優勝しました。この功績は、特筆すべきものです。

当協会も70周年を迎える事となり、刻んだ歴史を大切に前に進んで行きたいと思いません。

【現在の活動】

2019（令元）年は登録者5,562名で過去最高でした。しかし2020年はコロナにより登録者も3,755名となり、大会数も減少し、参加者も少なく協会活動も制限される年となりました。2021年のオリンピック・パラリンピックの開催と協会としても歴史ある協会の各大会が実施出来る事を願ってやみません。現在協会役員は60名です。福岡県下の代表として、多くの大会を主催・運営に頑張っています。



■本協会主催の大会

- ・福岡市オープンラージ大会
- ・中学生新人大会 ・メンズダブルス大会
- ・県民大会市予選会
- ・ワンダフルレディース大会
- ・全日本ジュニア予選会
- ・福岡市小学生大会
- ・全日本カデット予選会
- ・プレジュニア大会 ・中学生学年別大会
- ・私立高校大会 ・公立高校大会
- ・森山杯春季大会 ・森山杯秋季大会
- ・福岡市社会人大会
- ・福岡市民卓球選手権大会
- 一般の部 年齢別
- ジュニアの部 カデットの部